



『つもりちがい』

校長 海 頭 巖

つい先日、お正月を迎えたと思っていたら、もう二月の声がそこまで届いてきました。そういえば、『少し日が長くなってきたな。』『梅のつぼみが膨らんできたな。』など季節の移ろいを感じることができます。1月から3月までを『行く・逃げる・去る』などとよく言われます。時の流れの速さに溺れずに、今年度の反省と来年度に向けての準備を確実にしていかなければなりません。

さて私事。年齢を重ねたせいか、最近特に『ドアを閉めたつもりが・・・』『・・・をしていたつもりがつい忘れ。』など、『つもりちがい』で、ついつい減入ってしまうことも……。でも、そんなことは年齢を重ねていくと誰にでもあることと、無理矢理自分に言い聞かせて、笑って誤魔化してしまう自分がいます。皆さんは如何ですか。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、『つもりちがい』でおもしろいものがありますので、ご紹介しましょう。

『つもりちがい十か条』

高いつもりで低いのが	教養	低いつもりで高いのが	気位
深いつもりで浅いのが	知識	浅いつもりで深いのが	欲望
厚いつもりで薄いのが	人情	薄いつもりで厚いのが	面皮
強いつもりで弱いのが	根性	弱いつもりで強いのが	自我
多いつもりで少ないのが	分別	少いつもりで多いのが	無駄

清水義範『福沢諭吉は謎だらけ。心訓小説』より

なるほど。いいことを言われますね。お互い気をつけたいものです。

それでは、これに対抗して『我が家のつもりちがい十か条』を紹介します。

高いつもりで低いのが	笑いのセンス	低いつもりで高いのが	私の座高
深いつもりで浅いのが	夫婦の愛	浅いつもりで深いのが	夫婦の溝
厚いつもりで薄いのが	私の財布	薄いつもりで厚いのが	妻の化粧
強いつもりで弱いのが	わが家の男	弱いつもりで強いのが	わが家の女
多いつもりで少ないのが	私の髪毛	少いつもりで多いのが	体脂肪

妻に叱られるかもしれませんが、妻の高いつもりの笑いのセンス？で許してもらえましょう。皆さんも、ご自分の家庭の『つもりちがい』を考えてみては如何でしょうか。家庭での会話と笑いの種の一つになるかもしれませんよ。

もし、常盤小学校の『つもりちがい』を思いつかれた方は、校長にご一報いただければ幸いです。今年度の反省と来年度の準備にいかせると思います。